

# まちのできごと

## 《雑学風味》「割り箸の由来」

食べる直前に割るため割り箸という名称になったと思われがちですが、その由来は、木の目によってナタで割って作っていたために「割り箸」と命名されたそうです。

## 森林づくり活動を推進

### 当町でも記念植樹

6月27日、峨瀧大滝駐車場において、第59回全国植樹祭を記念した植樹が行われました。

この日は、藤里幼稚園年長児童25名のほか、藤里町職員などあわせて約40名が参加し、ヤマザクラ、ヤマツツジ、ナナカマドをそれぞれ10本ずつ、計30本を植樹しました。園児たちは、担当職員に手伝ってもらいながら苗木を植え、丁寧に土をかぶせていきました。植樹が終わったあと、「藤里の未来を担う園児たち」と記された記念植樹標柱を背に記念撮影が行われ、セレモニーを閉じました。



元気に大きくなってね

## 成長に合わせた育児を

### パパの子育て勉強会

6月27日、藤里保育園において、3歳未満児の子育て中の父親を対象とした子育て勉強会が行われました。

この日は、児童文化研究家の金田昭三氏を講師に迎え、「笑顔で子育て♪ハッピー育児」と題した講座が行われました。講座では、子どもがどのように成長・発達していくかといったお話しから始まり、成長に合った絵本の選び方や、読み聞かせ方、赤ちゃんとの遊び方などの指導が行われました。

また、テレビをつけっぱなしにしていると、言葉を覚えている途中の子どもの邪魔になり、生の声を聞かせることが大事であることなど、子どもの成長に合わせた親の接し方の大切さを学びました。



折り紙も真剣に折りました

## 万が一の有事に備え

### 消防競技大会

天候に恵まれた6月29日、平成20年度藤里町消防競技大会が三世代交流館駐車場において実施されました。

開会式では、殉職消防団員への黙とう、人員報告に続いて、石岡町長より「昨年、当町の火災発生は6件で、過去10年間で一番多い件数でありました。今年は、



迅速な行動です

5月に1件、6月に1件発生となっております。2週間前の6月14日になります。死者・行方不明者合わせて20名以上という「岩手・宮城内陸地震」が発生しました。災害はいつどのような形で襲ってくるか予測することは困難であります。町民が、安心して生活できる環境づくりのために、本町のような小規模な自治体ほど、消防団員の皆さんのお力をお借りしなければ、町民の負担に添えていくことは出来ないと思っております。この後、規律・小型ポンプ操法の競技に入りますが、日頃の訓練の成果を存分に発揮して、実り多い競技大会であることを期待します。」と告示が述べられました。

町民の見守る中おこなわれた競技では、規律の部で第1分団、小型ポンプ操法部門で第3分団が見事1位に輝きました。

#### 【辞令交付者】

《班長昇格》

・細田 一幸 (上町第二・第2分団)

《採用》

・伊川 広美 (矢坂上野・第3分団)